

第3回 微生物検査実技講習会

開催日時： 平成17年1月29日(土)～30日(日)

開催場所： 大阪医科大学(大阪府高槻市大学町2-7)

講師：	森本 純司先生	大阪医科大学
	高倉 彰先生	(財)実験動物中央研究所
	林元 展人先生	(財)実験動物中央研究所

講習日程： 第一日(1月29日(土))

9:00～ 9:20	受付	
9:20～ 9:30	挨拶,説明	
9:30～ 10:30	講義:解剖・生理	森本
10:30～ 12:00	講義: 感染症診断法と実験動物の主要感染症 モニタリング検査のための採材法	高倉・林元 高倉・林元
12:00～ 13:00	昼休み	
13:00～ 14:00	実技:検査材料採取法(マウス)	高倉・林元
14:00～ 14:10	休憩	
14:10～ 15:40	デモ,実技:検査材料採取法(ウサギ)	高倉・林元
15:40～ 15:50	休憩	
15:50～ 17:20	デモ:感染マウス・ラット解剖所見 実技:ティザー菌感染肝のギムザ染色標本作製と鏡検	高倉・林元 高倉・林元
17:20～ 18:00	主要細菌の培地上コロニーの特徴供覧	高倉・林元
18:00～ 19:00	質疑応答(休憩含む・茶話会)	



第二日(1月30日(日))

9:00～10:00	実技:肺パスツレラの同定法(市販キットへの菌接種)	高倉・林元
10:00～11:30	講義,実技:血清反応(モニライザへの血清分注)	高倉・林元
11:30～12:00	実技:洗浄,酵素標識物の滴下	高倉・林元
12:00～13:00	昼休み	
13:00～14:00	実技:洗浄,基質発色液の滴下,判定	高倉・林元
14:00～14:30	肺パスツレラの同定法(キットの判定)	高倉・林元
14:30～14:50	質疑応答	森本・高倉・林元
14:50～15:00	修了書授与,挨拶	

- 持参して頂くもの
- ・ 解剖用具(眼科用鉗,外科用鉗,ピンセット),マイクロピペット(1000 μ l, 100 μ l)
 - * 御持参できない場合はお貸しします。
 - ・ ビデオカメラ或いは写真機(希望者)
 - * 講習会で使用します感染培地等,撮影して戴いて結構です。但し,講習会場以外での撮影は堅くお断り致します。

テキスト 当日配布致します



第3回微生物検査実技講習会に参加して

(株)住友製薬 阪本 真理

1月29日・30日に開催されました第3回微生物検査実技講習会に参加させていただきました。私は昨年10月に創薬薬理グループから動物管理グループに移動になり微生物検査に携わる事になりました。今回の講習会では、技術の向上はもちろんの事、実地検証でき貴重な体験をさせていただいたと感じております。

例えばモニタリング検査の採材方法・培養検査に使用する培地と使用方法など講義・実習を行い、今まで見過ごしていたような注意点や培養検査に対する知識を高められたように思います。また培地上での細菌のコロニーも見せていただき初めて見る細菌も多く、臭い・形状など今後の良い参考になりました。

感染症動物の解剖においても実際に見る機会がない、感染症動物の病変が見れたことは剖検所見をとっていく上で有意義な体験だと思いました。

血清学的検査でも同様に異常動物が発見された場合、それらにおいてどれくらいの値を示すかなど実技講習において初めて目にするものが多くて有意義な2日間でした。

次回はもっと自分自身経験を積んで参加させていただきたいと思います。

最後になりましたが、いろいろ丁寧にご指導して頂きました先生方ならびに協会のみなさま本当にありがとうございました。

第3回微生物検査実技講習会を受講して

島根大学総合科学研究支援センター
実験動物分野 桐原 由美子

今回、微生物検査実技講習会に参加させていただき、ありがとうございました。私は、昨年5月に臨床講座から動物施設へと移動となり、施設の微生物モニタリングの仕事を任されましたが勉強不足のため、機会があれば講習会に参加したいと考えていたので、今回はとてもよい機会でした。講習は講義と実技が盛りだくさんで、ついて行くのが大変でしたが、とても勉強になりました。特に細菌、ウイルスの名前は覚えていないものがたくさんあり、また培地の名前も聞きなれないものが多く、これを機会にもっと勉強しなければと、自分自身大いに反省をしました。

講師の先生方には、大変熱心に指導していただき本当にありがとうございました。参加人数が10人と少なかったせいもありますが、実習中、疑問点などはすぐ聴くことが出来て安心して実習を進めることが出来ました。また、今回の参加者は企業で働いていらっしゃる方が多く、それぞれの職場の話聞くことが出来、とても興味深かったです。

スタッフの方々には、いろいろと準備、片付けをしていただき、また実習中にもサポートしていただき、本当にありがとうございました。欲を言えば、事前にテキストを送っていただければ予習が出来、もう少し余裕で受講出来たかななどの思いもあります。

今後も機会がありましたら、また参加させていただきたいと思います。



講習会を振り返って

幹事 千葉 薫

1月に大阪医科大学で開催されました、第3回 微生物検査実技講習会に幹事として参加させて頂きました。大阪医科大学の森本先生、実験動物中央研究所の高倉先生並びに林元先生。濃密な御講義と実習を有難う御座いました。また、大阪医大の中平先生には講習会の進行面で大変御世話になりました。

今回の講習会は、若干趣向を変えて、従来のマウス・ラットを対象とした講習内容にウサギのそれを盛り込みました。これは会員の皆さんからの声にお応えしたもので、微生物講習会としてはあまり例のないものではないかと思いますが、ある意味、関西支部らしい企画とも言えるかも知れません。その結果として、今回の講習会は従来にも増してさらに内容的に濃密なものになったことにより、講師の先生方には御手数をお掛けしてしまいましたが、受講された方々には概ね好評であったと感じております。本講習会は、受講された方々に細菌、原虫等の種々の微生物は勿論のこと、病原微生物に感染させた動物やそれらの臓器も実際に目で観て戴けるという点が大きな特徴です。受講された方々には十分に御満足戴けたのではないかと思います。

次回の講習は、今回のそれをさらに発展させたものと考えております。開催の際には、皆様のご参加をお待ち申し上げます。今回受講された方から、寄生虫に関する講習会を開催して欲しいとのリクエストがありました。企画はどんどん膨れ上がっていきます。坂本支部長。どうしましょう？

最後に、感染動物の東京から大阪への搬送にあたっては、(株)日本医科学動物資材研究所様に、さらにウサギの提供は福崎養兔組合様に御支援、御協力戴きました。この場をお借りして御礼申し上げます。

